

講義科目名称： 臨床薬理学

授業コード： 6620000300

英文科目名称： Clinical Pharmacology

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1・2学年	2単位	選択 CNS必修 助産師必修
担当教員			
◎石田 和子 常盤 洋子 尾崎 昌宣 若林 広行			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 後期</p> <p>【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎石田 和子 常盤 洋子</p> <p>【所属】 新潟県立看護大学 同上</p> <p>【氏名】 尾崎 昌宣 若林 広行</p> <p>【所属】 前新潟薬科大学薬学部 同上</p> <p>【本学の科目区分】 共通基盤分野</p>
------	--

到達目標	<p>ケアとキュアの融合による高度な看護学の知識・技術を駆使して、対象の治療・療養過程の全般を管理・実践するための基盤となる知識・技術を修得する。</p> <p>緊急応急処置、薬物動態と薬力学、処方上の留意点と服薬指導、症状調整、慢性疾患管理に必要な薬剤を中心に、専門看護師・助産師としての看護の視点で、薬剤使用の判断、投与後の患者モニタリング、生活調整、回復力の促進、患者の服薬管理能力の向上を図るための知識と技術を学習する。</p>
------	--

授業概要	<p>臨床薬理学の総論的事柄、代表的な病態や徴候・症状に用いられる薬剤について、オムニバス方式で講義する。最後に事例をとりあげ、看護の立場から服薬管理に関するディスカッションを行う。</p>
------	---

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：講義 学習課題：臨床薬理学の基礎・総論 学習内容：①薬物動態と薬力学 備考：尾崎</p> <p>2 授業内容 授業形態：講義 学習課題：臨床薬理学の基礎・総論 学習内容：②薬物処方上の留意点と調整 患者への薬物処方内容と量の決定条件 備考：尾崎</p> <p>3 授業内容 授業形態：講義 学習課題：臨床薬理学の基礎・総論 学習内容：③注意すべき副作用と相互作用 備考：尾崎</p> <p>4 授業内容 授業形態：講義 学習課題：臨床薬理学の基礎・総論 学習内容：④薬物の与薬と服薬管理 備考：尾崎</p> <p>5 授業内容 授業形態：講義 学習課題：臨床薬理学の基礎・各論 学習内容：①循環器系の薬剤 備考：若林</p> <p>6 授業内容 授業形態：講義 学習課題：臨床薬理学の基礎・各論 学習内容：②感染症の薬剤 備考：尾崎</p> <p>7 授業内容 授業形態：講義 学習課題：臨床薬理学の基礎・各論 学習内容：③代謝異常と薬剤 備考：若林</p> <p>8 授業内容 授業形態：講義 学習課題：臨床薬理学の基礎・各論 学習内容：④腫瘍と薬物療法 備考：尾崎</p>
------	---

	9	授業内容 授業形態：講義 学習課題：臨床薬理学の基礎・各論 学習内容：⑤腫瘍薬物療法の有害事象 備考：若林
	10	授業内容 授業形態：講義 学習課題：徴候・症状と薬剤 学習内容：①疼痛-1 痛みの診断と鎮痛薬の選択と適用 備考：尾崎
	11	授業内容 授業形態：講義 学習課題：徴候・症状と薬剤 学習内容：②疼痛-2 鎮痛薬の病態下での適応と患者への副作用説明 備考：尾崎
	12	授業内容 授業形態：講義 学習課題：徴候・症状と薬剤 学習内容：③神経症状 備考：若林
	13	授業内容 授業形態：講義 学習課題：徴候・症状と薬剤 学習内容：④精神症状 備考：若林
	14	授業内容 授業形態：講義 学習課題：徴候・症状と薬剤 学習内容：⑤消化器症状 備考：若林
	15	授業内容 授業形態：講義 学習課題：徴候・症状と薬剤 学習内容：⑥腎・泌尿器症状 備考：若林
	16	授業内容 授業形態：講義 学習課題：周産期医療と薬剤 学習内容：妊娠と薬剤（催奇形性）、授乳と薬剤（母乳への移行性）、 妊娠高血圧・妊娠中毒症の治療薬剤、早産防止剤・分娩促進剤 新生児黄疸と薬剤、新生児脳出血予防薬剤など 備考：若林
	17	授業内容 授業形態：演習 学習課題：事例検討（発表） 学習内容：学んだことを系統的に事例に適応させ、専門看護師としての視点で検討する。 備考：石田、常盤
事前・事後学習	適宜指示する。	
評価方法、評価基準	レポート 50%、ディスカッションへの参加状況 30%、プレゼンテーション 20%	
テキスト	教科書は指定しない。参考書および文献はその都度紹介する。	
参考図書・資料等	参考書および文献はその都度紹介する。	
受講、課題、資料配布等のルール	事例検討など事前に各自、提示する資料を作成し人数分の資料を学生が準備する。	
教員からのメッセージ	授業に関する質問等がある場合、下記メールアドレスにお問い合わせください。 ・石田 和子：kazukoi@niigata-cn.ac.jp ・常盤 洋子：yotokiwa@niigata-cn.ac.jp	
オフィスアワー	石田、常盤が窓口となり対応する。事前にメールで連絡すること。	